日本ヒューマンヘルスケア学会
第１回学術集会開催のご案内

ご挨拶

一般社団法人　日本ヒューマンヘルスケア学会は「社会の中で生活する人のヘルスケア」を主軸とし、人の健康にかかわる学際的研究や実践活動から得られた知見の交流の場の必要性から平成 28 年 2 月 22 日に設立いたしました。

第１回学術集会は、「ときどき入院、ほぼ在宅時代をむかえ、激動するヘルスケア時代に、ヘルスケア従事者が誇りをもって、その時代に必要なことを成し遂げる」ことを念頭におき、ヘルスケア従事者が、志をもって患者、療養者、家族のために医療・介護を実践するというプロセスの具現化について考える機会となる場の提供を本集会開催の目的としております。医療政策に基づいた地域におけるヘルスケアの最適化をとおして、「社会の中でよりよく生き、暮らす」視点から、地域医療の実践へとつなげることをめざします。

皆様のご参加をお待ちしております。

一般社団法人 日本ヒューマンヘルスケア学会
第１回学術集会会長　藤原奈佳子(人間環境大学)

第 1 回学術集会概要

- **◆開催日**：平成 29 年 9 月 30 日（土）
- **◆テーマ**：ヒューマンヘルスケア：病院から地域へ GO!
- **◆参加費**：会員 3000 円、非会員 6000 円
- **◆会場**：人間環境大学大府キャンパス

会場へのアクセス　　http://www.uhe.ac.jp/guide/access.html

JR 大府駅の 改札を出て左(西口)に進み、陸橋を直進します。→右前方に人間環境大学の屋上に大学の看板がみえます。→突き当たりエレベータで 1 階に降りて左折、右手に豊田自動織機がみえます。→道なりに歩いて約 2 分、右手が会場です。

日本ヒューマンヘルスケア学会、設立の趣旨
第 1 回学術集会のちらし
学会発表演題申込みおよび抄録投稿の手引き

The Japanese Society of Human Health Care

一般社団法人　日本ヒューマンヘルスケア学会

第1回 学術集会

会期　平成29(2017)年9月30日(土)

会場　人間環境大学　大府キャンパス

学術集会会長　藤原奈佳子　人間環境大学看護保健管理学教授

テーマ　ヒューマンヘルスケア：病院から地域へGO！

会長講演　これからのヒューマンヘルスケア：政策と展開

特別講演　看護を吉田松陰の志から学ぶ
川口　雅昭氏　人間環境大学教授

教育講演　「ほぼ在宅」を支えるために
宇都宮　宏子氏　在宅ケア移行支援研究所　宇都宮宏子オフィス

シンポジウム　ほぼ在宅、ときどき入院の実現にはどうするか？

■マクロの視点	参議院議員　石田まさひろ氏
■「ほぼ在宅」をみんなで支える	訪問薬剤師（予定）
■「ときどき入院」を見極める	訪問看護ステーション所長(予定)
■病院と在宅を繋げる	急性期病院　退院支援看護師(予定)
■愛知県看護協会として考える	愛知県看護協会会長　鈴木正子氏

司会：人間環境大学看護学部看護学科　大学院看護学研究科　永坂　和子
愛知県看護協会会長　鈴木　正子

演題募集期間：平成29年3月20日～5月15日
学会ホームページ：http://www.asas.or.jp/jshhc をご参照ください

お問い合わせ　一般社団法人　日本ヒューマンヘルスケア学会事務局

〒474-0035　大府市江端町三丁目220番地
人間環境大学大府キャンパス内
第1回学術集会実行委員長　永坂和子　k-nagasaka@uhe.ac.jp

日本ヒューマンヘルスケア学会　第1回学術集会

学会発表演題申込みおよび抄録投稿の手引き

1.投稿手続

次のようにすすみます。

演題申込 ……平成29年3月20日(月)から同年5月15日(月)正午

↓

査読

↓

修正あり・修正なし ……事務局より6月20日頃までに連絡あり

↓

修正原稿の送付

↓

修正なし

第1回学術集会概要

◆**開催日**: 平成29年9月30日(土)

◆**テーマ**: ヒューマンヘルスケア: 病院から地域へ GO!

◆**参加費**:会員3000円、非会員6000円

◆**会場**:人間環境大学大府キャンパス

会場へのアクセス

http://www.uhe.ac.jp/guide/access.html

2.演題申込み

1)期間:平成29年3月20日(月)から同年5月15日(月)正午

2)提出書類:

・様式1　投稿者連絡用(演題名、希望する演題区分、希望する発表形式、氏名、連絡先(電子メールほか))

・様式2　抄録

3.発表者(筆頭発表者、共同発表者)資格

筆頭発表者は投稿時に会員である方に限ります。筆頭発表者としての申込みは一人一題とさせていただきます。

※入会申込みは、次の学会ホームページから会員登録をしてください。

http://www.asas.or.jp/jshhc/outline/admission.html

学会の会計年度は8月1日～翌年7月31日(平成28(2016)年度は平成28年8月1日～平成29年7月31日)となります。今回、演題投稿の際には2016としてください。なお、学会開催日9月30日は2017年度会計となりますが、2016年度会員であれば会員参加費で参加できます。

4.発表形式

発表形式はプログラムの調整上、ご希望に添えない場合があります。

1)口演

発表時間は1演題10分間(発表7分間、質疑3分間)を予定しております。発表会場ではご自身でPCの操作をしていただきます。会場に準備するPCのOSは、Windows 10 Home(64ビット)またはWindows 7 Pro(32ビット)、アプリケーションソフトは、Microsoft Office 2010(Word, Excel, PowerPoint)です。Macを使用される場合は、VGAまたはHDMIへの変換アダプターが必要となりますのであわせてご持参ください。

2)示説

一定時間を設け、発表者がポスター前に待機しておりますのでお集まりいただきます。発表者は準備したポスターを所定の位置に各自で掲示してください。ポスターの大きさはA0用紙サイズ(縦1189mm×横841mm(A3判横置きで8枚)です。演題番号を表示するためにパネル左上のスペースA5サイズの1/2(74mm×105mm)は空けておいてください。事務局が演題番号を貼ります

5.発表内容

口演・示説ともに、発表当日の時点で未発表のものに限ります。

発表内容に含まれる内容に基づいて次の演題区分番号を様式1に記入してください。

区分番号	区分名	含まれる内容
1	基礎教育・継続教育	基礎教育、看護教育、OJT、卒後教育・研修、生涯学習、専門職、キャリアなど
2	医療の質、臨床	医療の質・評価、医療安全、感染管理、チーム医療、口腔ケア、転倒・転落、看護必要度、クリニカルパス、褥瘡対策、リハビリテーションなど
3	システム・運営	経営戦略、労務管理、物流管理、療養環境、医療機器保守管理、災害対策など
4	医療情報	診療記録、診療録管理、医療・介護情報提供、データ管理・活用、IT 活用、レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)、統計資料、サーベイランス、環境影響など
5	地域包括ケア	地域包括ケア、在宅医療・訪問看護、地域連携ネットワーク、地域連携パス、多職種連携、患者支援、退院支援、住環境、地域住民支援など
6	栄養、薬剤	栄養管理、栄養指導、栄養サポートチーム(NST)、服薬指導など
7	制度、サービス	行政、社会資源、支援、相談、ソーシャルキャピタル、満足度、心理、対人関係など
8	国際	グローバルヘルス、グローバルヘルス&ナーシングなど

6.抄録作成要領

投稿された抄録原稿をそのまま印刷いたします。テンプレートを例に作成してください。

口演、示説ともに同一書式です。

1)使用可能言語:日本語、英語(ただし口頭発表は日本語です)

2)体裁:A4 判 1 ページ、モノクロ印刷

3)1 行文字数:48 文字、横書き

行数:50 行(うち、上 10 行分は枠内)

余白:上下左右 20mm

4)上部枠内(上から 10 行)の記載事項:

①演題名:MSP ゴシック体 14 ポイント(英文の場合は、Times New Roman 12 ポイント、Bold)

②発表者名と所属:MSP 明朝体 10.5 ポイント(英文の場合は、Times New Roman 10.5 ポイント)

③キーワード:MSP 明朝体 10.5 ポイント、3 語以内(英文の場合は、Times New Roman 10.5 ポイント)

5)本文の構造:【目的】、【方法】、【倫理的配慮および利益相反】、【結果】、【考察】などわかりやすくしてください。図や表を挿入する場合は、できるだけ本文の下部にいれてください。

6)本文:MSP 明朝体 10.5 ポイント(英文の場合は、Times New Roman 10.5 ポイント)とし、重要な所に下線や太字をして読みやすくする工夫をしてください。

7)句読点:和文の場合は、全角の「。」と「、」を用いてください。

8)文字数の目安

	日本語の場合	英語の場合
演題名	全角で 50 文字	半角で約 22words
本文	図表なしの場合、全角で約 1,900 文字	図表なしの場合、約 830 words

7.抄録の送付方法

原則として電子メールによる添付とします。学会事務局、学術集会抄録係宛て<jshhc_meeting@uhe.ac.jp>に様式 1 と様式 2 を次のファイル名で添付してください。

◎様式 1 のファイル名……様式 1(筆頭者氏名)、 ◎様式 2 のファイル名……様式 2(筆頭者氏名)

なお、メールの使用が難しい場合は、様式 1 と様式 2 を印刷した上で下記に郵送してください。

〒474-0035 大府市江端町三丁目 220 番地 人間環境大学大府キャンパス内
日本ヒューマンヘルスケア学会 第 1 回学術集会抄録係宛
電話番号:0562-38-7157(藤原)

※演題申込みされた方で、平成 29 年 6 月 20 日(火)までに抄録受理または修正ありの連絡が来なかった場合には、上記学会事務局までお問い合わせください。

（様式１）

様式２の枠内を貼り付けてください。

MSPゴシック体14ポイント○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○MSP 明朝体 10.5 ポイント花子 [1]、地域ケア子 [2]
1)○○病院△△病棟、2)○○大学△△学部

キーワード：　　　　、　　　　、

希望する**演題区分番号**（1～8 のうち、該当する数字をいれてください）

希望する発表形式（該当するほうに○で囲んでください）

口演　　　　示説

連絡先

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電子メール：＿＿＿＿＿＿＿＿＿@＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

学術集会事務局へのお問い合わせなどがあれば下記にお願いします。

(様式 2)

MSP ゴシック体14ポイント○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○MSP 明朝体 10.5 ポイント花子 [1]、地域ケア子 [2]
1)○○病院△△病棟、2)○○大学△△学部

キーワード:　　　　　、　　　　　、

【目的】○○。

【方法】○○。

【倫理的配慮および利益相反】

..................に配慮した。演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき利益相反関係にある企業は○○○。

【結果】○○○○○○○、○○○。

○○○、○○、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

○○○。

○○○。

【考察】

○○○○○○○○○、○○、○○○。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

【文献】

図や表を挿入する場合

原則として本文下部にしてください。また、モノクロ印刷で明瞭になるようにご留意ください。

表.・・・・・・・・・・・・・・・・・・

図.....